



市民による自律的なまちづくりに関する研究

[キーワード: 市民まちづくり、プロセスデザイン、協働のしくみ]

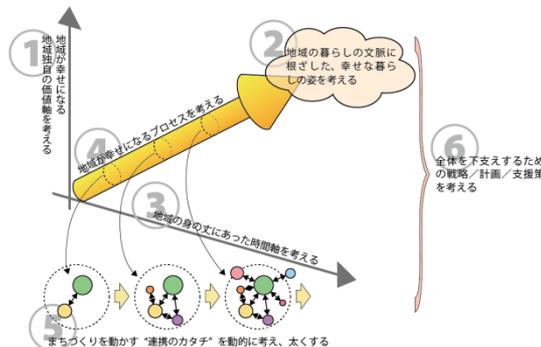
准教授 田口 太郎

<研究の概要>

今後、全国的に人口が減少していく中で、地域の自治を市民が主体となっていかにコントロールしていくのか。これまで目指されてきたような独立的な「自立」ではなく、地域内外の様々な主体との連携をベースとした「自律」的なまちづくりの方向性を探っています。また、「地方創生」が叫ばれ、国や行政主導によるスピード感ある施策が展開されるなかで、住民レベルでは地域の“身の丈”にあった持続的なまちづくりを実行していくことが重要です。

また、ゴールに至るプロセスをどうデザインしていくのか。様々な主体による連携のカタチがプロセスの中でどの様に変化していくのか、そしてそれをどうサポートしていくのが適切なのか探っています。

また、こうした位置の取り組みを支援するようなツールの開発、ワークショップの開発や実際の計画支援の実践を行いながら、手法の普及を図っています。



右上) 住民によるまちづくり活動検討WS
右下) 地域づくりコーディネート・ゲーム
上) まちづくり支援における6か条

<主要研究業績>

- ・まちづくりオーラル・ヒストリー、水曜社、2005
- ・リジリエント・シティ、クリエイツかもがわ、2012
- ・中越地震から3800日、ぎょうせい、2013
- ・住み継がれる集落をつくる、学芸出版社、2017
- ・地域づくりコーディネート・ゲーム(自主制作の地域支援手法研修ツール)、2018

<地域(行政)、NPOや企業との連携・共同研究実績>

- ・総務省地域おこし協力隊の研修や支援(2010-)
 - ・各地の移住施策の策定支援、受け入れ体制構築に向けた取り組み支援(徳島県、石垣市、沖縄県、他)(2015-)
 - ・まんのう町旧琴南町における過疎集落の集落自治の再生に向けた取り組み支援(2015-)
 - ・海陽町における住民主体のまちづくり支援(2017-2018)
 - ・新潟県中越沖地震復興まちづくり支援(2007-2011)
 - ・他、省庁、都道府県、市町村の計画策定委員など
- <地域(行政)、NPOや企業と連携・共同研究可能なテーマ>
- ・市民による自発的行動によるまちづくり支援

専門分野 : 地域計画学(都市・地域計画論、まちづくり研究)

E-mail : taguchi@tokushima-u.ac.jp

Tel : 088-656-2235

Fax : 088-656-2235

HP : <http://www.taguchi-studio.net>

詳細情報 : <http://pub2.db.tokushima-u.ac.jp/ERD/person/240908/profile-ja.html>

